



教育通信

MANABIのひろば

「地域の風が行き交う学校」

玉村町立上陽小学校

上陽小学校の子どもたちは、地域の皆さんに愛され、見守られ、支えられながら「かしこく・なかよく・元よく」成長しています。

①学校評議員会（地域学校協力者会議）は、地域の皆さんと学校が連携・協働して上陽小の子どもたちの成長を支える基盤づくりを行う会議です。子どもの成長を願うさまざまな団体の代表の方などを中心に組織しています。

②子どもたちは毎日、保護者の皆さんや子ども安全見守り隊の皆さん、交通指導員さんなどに見守られながら、明るく元気に通学しています。子どもたちの「おはようございます」の声、毎朝、爽やかに高らかに響いてきます。

③火曜と金曜は、読み聞かせボランティアの皆さんがお見えになります。朝の時間に絵本を読んでもいただき、本や読書の楽しさを伝えていただいています。「読み手」となりたいボランティアを随時募集しています。

④放課後支援ボランティアの皆さんの企画・運営で「ソフトバレーボール教室」などのイベントを行っています。親でもない、学校の先生でもない大人とのかかわりの中で、子どもたちはさまざまな経験をし、たくさんを学んでいます。

⑤農業体験クラブの皆さんにお世話になり、米づくりの体験をしています。6月に田植え、10月に稲刈りを体験することができます。目で見て、肌で感じて、体を使う「体験」には計り知れない価値があります。

⑥多くの地区で納涼祭などの地域行事を行っています。子どもたちの生き生きとした笑顔、のびのびとした笑い声が会場に溢れます。地域の人たちとの触れ合いを深めながら、郷土への深い愛情をはぐくんでいます。

⑦給食の時間に町の野菜生産者、栄養教諭と栄養士の先生をお招きして食の学習をしています。今回は、にんじんの栽培の苦労や喜びについて伺いました。好き嫌いをなくバランスよく食べる習慣の大切さを学んでいます。

平成29年度前期の活動の一部を紹介しました。後期もたくさん取り組みが予定されています。これからも上陽小学校の子どもたちをどうぞよろしく願います。



平成29年度 玉村町中学生海外派遣

本年度で23回目となる「玉村町中学生海外派遣」が、8月10日～19日の10日間にわたって実施されました。玉村町の中学3年生20人が、アメリカ・ワシントン州エレンズバーグにおいてさまざまな活動を通して貴重な体験をしました。ものの感じ方や考え方、言葉や生活習慣に違いがあっても、積極的に関わることで心が通じ合うこと、自然の雄大さ、互いの文化を尊重し合うことの大切さなど、多くのことを学ぶことができました。

◇8月10日（木） 玉村町出発、シアトル見学

多くの人に見送られ役場を出発し、成田から約9時間のフライトでアメリカシアトルへ。スターバックス1号店やアメリカで最も歴史の長いパイナップルマーケットを見学し、夜は大リーグ観戦をしました。アメリカの文化の一端を肌で感じる事ができました。

◇8月11日（金） エレンズバーグ到着、ホストファミリーとの対面

バスに3時間ほど乗り、エレンズバーグに到着。公園でホストファミリーと無事に対面しました。英会話に対する不安を持ちつつ、ホストファミリーの温かい笑顔に迎えられホームステイが始まりました。

◇8月12日（土）、13日（日） ホーム・ディ

それぞれのホストファミリーと過ごしました。子どもたちは各家庭のキッチンで日本の食事を作ってごちそうしたり、一緒に遊んだりしてホストファミリーと交流を深めました。

◇8月14日（月） エレンズバーグ内散策

集合場所で簡単なゲームをしてアメリカの子どもたちと交流を図った後、一緒にエレンズバーグを散策しました。県立女子大学と交流も深く玉村ローズガーデンのあるセントラルワシントン大学を見学したり、エレンズバーグの歴史が学べる博物館を見学したりして街の様子を知りました。

◇8月15日（火） エレンズバーグ高校、隣町ヤキマでの活動

午前中はエレンズバーグ高校を見学しました。その後、茶色く乾いた山の間を流れるヤキマ川に沿って車を走らせ隣町のヤキマへ向かいました。ヤキマでは、ハンバーガーショップでの注文に挑戦しました。本場の英語のスピードに戸惑いながらも、各自英語でしっかりと伝えることができました。

◇8月16日（水） フィールドワーク

エレンズバーグ中心部から西へ13マイル（約21km）の山の中にある「Lazy F Camp」という施設でスポーツや川下りなどの各種フィールドワークを行いました。日本で見るとはまた違った壮大な景色の中、これまで以上にホストファミリーやアメリカの子どもたちとの交流を深めることができました。

◇8月17日（木） 隣町クレ・エラム、さよならパーティー

午前中は、ヤキマ川上流のクレ・エラムにあるサケの養殖場を訪れました。夕方からは、今回お世話になったホストファミリーの皆さんやこれまでの海外派遣に関わってくださった皆さんが集まり、さよならパーティーを催していただきました。団員からは両国歌や踊りを披露したり、日本の伝統的な遊びを紹介したりして、感謝の気持ちを精一杯伝えました。

◇8月18日（金）、19日（土） エレンズバーグ出発、帰国

ホストファミリーと再会の約束をして、涙のお別れをしました。言葉が違っても心が通じたこの貴重な体験はきっと、自分に、学校に、玉村町に生かされると思います。

教育通信

MANABI

のひろば

MANABI NO HIROBA

学校教育課 ☎ 64-7713

教育委員会HP（町のHPから入れます）
<http://www.town.tamamura.lg.jp/>



玉村町ふれあい教室

対象 学校へ行きたくても行けずに困っている小・中学生

日時 毎週月～金曜日
9:00～16:00

場所 役場西側「ふれあい教室」
☎ 65-0091

小・中学生の不安や悩みを受け止めながら、心がふれあう喜びを体験する場所です。

玉村町通級教室

対象 ことばやきこえ、情緒面で心配のある3歳以上の幼児や小・中学生

発音の誤り・ことばの繰り返し・ことばの発達が遅い・落ち着きがない・人とうまくかかわれない・学習に偏りがあるなど

申し込み 「玉村町通級教室」
☎ 20-4500

玉村町教育相談室

内容 子どもの心の問題など

日時 毎週月～金曜日
9:00～16:00

申し込み 電話で随時
場所 役場西側「教育相談室」
☎ 65-0081
☎ 65-0091

お子さんの教育の悩みなど、ひとりで悩んでいないでお気軽にご相談ください。

子ども教育・子育て相談

内容 子どもの心身の発達にかかわる心配ごと

日時 毎週月～金曜日（祝日を除く）
9:00～17:00

第2・4土曜日
9:00～15:00

申し込み・問い合わせ先
子ども教育支援センター
（県総合教育センター）
☎ 26-9200